

掛川市子育てコンシェルジュ(市役所1階南側こども政策課内)
 Email:kosodate@city.kakegawa.shizuoka.jp ☎21-1211



「遊び」で育つ赤ちゃん



赤ちゃんにとって遊びは、食事や睡眠と同じように毎日欠かせないものです。体を動かすこと、手を使うこと、人とかかわること、生活そのものが**遊び**であり、その遊びは**生きる力**を育てます。「でもどうやって遊んだらいいの?」という声をよく耳にします。難しく考えなくても大丈夫。赤ちゃんが泣いたらちょっと声をかけたり触ったり、機嫌良く一人で体を動かしているときは危険がないように見守っているだけでもいいですよ。

「いないいないばあ」など触れ合う遊び♪



○生まれたばかりの赤ちゃんには どんな遊び? ○

近くにいる大人の顔をじっとみている赤ちゃん、「○○ちゃん」と名前を呼んだりくすぐったりしてみよう。



音の出る玩具を目で追ったり、音を楽しんだり、一人で楽しんでいる時はそっとしてあげよう。



○ちょっと大きくなると こんなことができるよ○

机の下やカーテン、ハンカチ等物の陰から「ばあっ!」と顔を出したり、鏡に向かって「ばあっ!」としたりして遊ぶのも大好き。周りの大人がやってあげると大喜びしたりしますよ。



手指を使う遊び…出したり入れたり♪



ハイハイやお座りができるようになると両手が自由に使えるようになり、引っ張る、つまむ、握る、出し入れする等を楽しむようになり、いろいろなことを試すようになります。

ティッシュペーパーを引っ張り出したり、引き出しからポイポイ出ししたり、いたずらも始まります。出すのに飽きてきたら「ないないしようね」と片付けを大人も一緒に楽しもう。



ボトンと物の中に入れるのは大好き!! 「はいったね。音がしたね」など声をかけてみてね。満足感アップです。



「まねっこ」遊び♪

大人のしぐさを見て真似るのは成長した証。一緒に手をたたいたり、「こんにちは」と挨拶してみたり、歌ったりしてみよう。赤ちゃんも真似して大喜び。大人も楽しもう!!



「やりとりを楽しむ」遊び♪

物を差し出すようになったら、「ありがとう」と受け取ったり「どうぞ」と渡したりしてみよう! 楽しいやりとりが、人との関わり方を育ててくれます。





♪おさんぽ&外遊び♪



赤ちゃんと一緒に、見える景色をアナウンスしながら大人も一緒に楽しもう。赤ちゃんがぐずった時、気分を変えるのにも最適！



歩けるようになると“歩くこと”が楽しかったり、何か見つけたり追いかけたりすることも子どもにとっては楽しい遊びです。



散歩に出られなくても、外を見るのは赤ちゃんにとっては新鮮！一緒に見れば、なお楽しい遊びです。



一人で夢中になって遊んでいても「いるよ」と声をかけてあげよう。家族がそばにいと安心！



わらべうたと絵本



お父さんやお母さん、おじいちゃんや、おばあちゃんも幼い頃遊んだわらべうた、今も子どもたちは大好きです。お風呂に入っている時、おむつを替える時などどこでも楽しめます。



周りの人や物に興味いっぱい！見守って言葉をかけてあげることも赤ちゃんの遊びを楽しくしてくれます。



♪だるまさん♪

子どもと目を合わせながらゆっくり歌いましょう。



0. 1歳の頃にはお父さん、お母さんが子どもに楽しい顔の表情を見せるつもりで歌いましょう。2歳くらいになると、「あっぷっぷっ」と親子でにらめっこができるようになるでしょう。

♪だるまさん だるまさん
にらめっこ しましょ
わらうとまげよ あっぷっぷっ

絵本「だるまさん㊦」

かがくいひろし・作 福音館書店

だるまさんの表情とリズムが楽しい絵本。「だるまさん㊥」「だるまさん㊧」もあり、大人も楽しめる絵本です。



♪あがりめ さがりめ♪

最後の”ねこのめ”の部分をお子さんの名前や身近にいる人の名前に言い換えても楽しいですね。

♪あがりめ さがりめ
ぐるりと まわって
ねこのめ

絵本「あがりめ さがりめ」

いまきみち・作 福音館書店

絵本を見ながら一緒に「まねっこ」するといろいろ変わる大人の表情に子どもは喜びます。最後の「いないないばあ」で終わる顔は、どんな顔かな？



子育て総合案内サイト「かけっこ」を活用してください

掛川市子育て総合案内サイト



URL: <https://kakegawa-kakekko.appspot.com>

↑ アクセスはこちら!! (掛川市公式HPからもOK)

掛川 かけっこ



スマホからはこちら!! →



かけっこ